

事業番号	08 04 02	事業改善シート（27年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	中華圏旅行者誘客モデル周遊バス運行事業費			担当課	部局	観光部	
総合5か年計画	プロジェクト	1-1-5次世代産業創出プロジェクト 2-1-4農山村産業クラスター形成プロジェクト		課・室	観光誘客課国際観光推進室		
	施策の総合的展開	1-2 強みを活かした観光の振興 2 国内外からの誘客・交流の促進		E-mail	go-nagano@pref.nagano.lg.jp		
				実施期間	H25 ~ H27		

1 事業の概要

目指す姿	増加傾向にある中国人旅行者、特に富裕層の多いFIT旅行者を取り込むため、26年度に引き続き、中国を中心とする中華圏を対象に首都圏や近隣県の空港と長野県内の観光地を結ぶ周遊バスを運行し、高付加価値の長野県のツアーが継続的に造成・販売されるためのビジネスモデルを官民一体となって構築するとともに、訪日旅行誘客の経済効果の向上を図る。		
現状（予算編成時）	中国からの訪日旅行者は尖閣諸島問題の影響を払拭し、団体・個人旅行者ともに前年を大きく上回る勢いで推移している。他方、日本国内の行き先としてはゴールデンルートへ未だに集中しているが、地方への分散も見受けられ、中部・北陸地域も現地旅行会社の間で注目を集めつつある。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】	
	県民との協働による実施： 検討中	県内市町村、観光地、宿泊施設、ショッピングエリア等官民一体となった事業モデルを構築する必要があるため、県はその中心において推進と調整を図る必要がある。	

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)				
	バス利用者による延べ宿泊者数: 1,152人泊 (18ツアー×32人×2泊)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27事業実績		H28
			(当初)	(決算)	(当初)
1. 周遊バス運行費	委託	・周遊バスの運行支援		-	
2. 販売促進費	委託	・販売促進用パンフレットの作成 (3,000部)		-	
		合計	5,336	5,336	-

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	13,648	5,336	5,336	
	補正予算				
	合計(A)	13,648	5,336	5,336	0
	一般財源	13,648	5,336	5,336	
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	0	0
	決算額(B)	8,346	5,336	5,336	
概算職員数(人)	0.50	0.50	0.50		
概算人件費	4,129	4,129	4,138	0	
概算事業費(B(A)+C)	12,475	9,465	9,474	0	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
延宿泊者数	1,176	1,152	2,995	達成	-

目標に対する成果の状況	実施方法を見直した結果、目標を上回る実績を上げることができた。
-------------	---------------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	3年間の実施期間が終了したため、事業自体は終了。別のプロモーション事業の枠組みの中で、後継事業を実施予定。